

今年も鹿児島で **ねんりんピック**

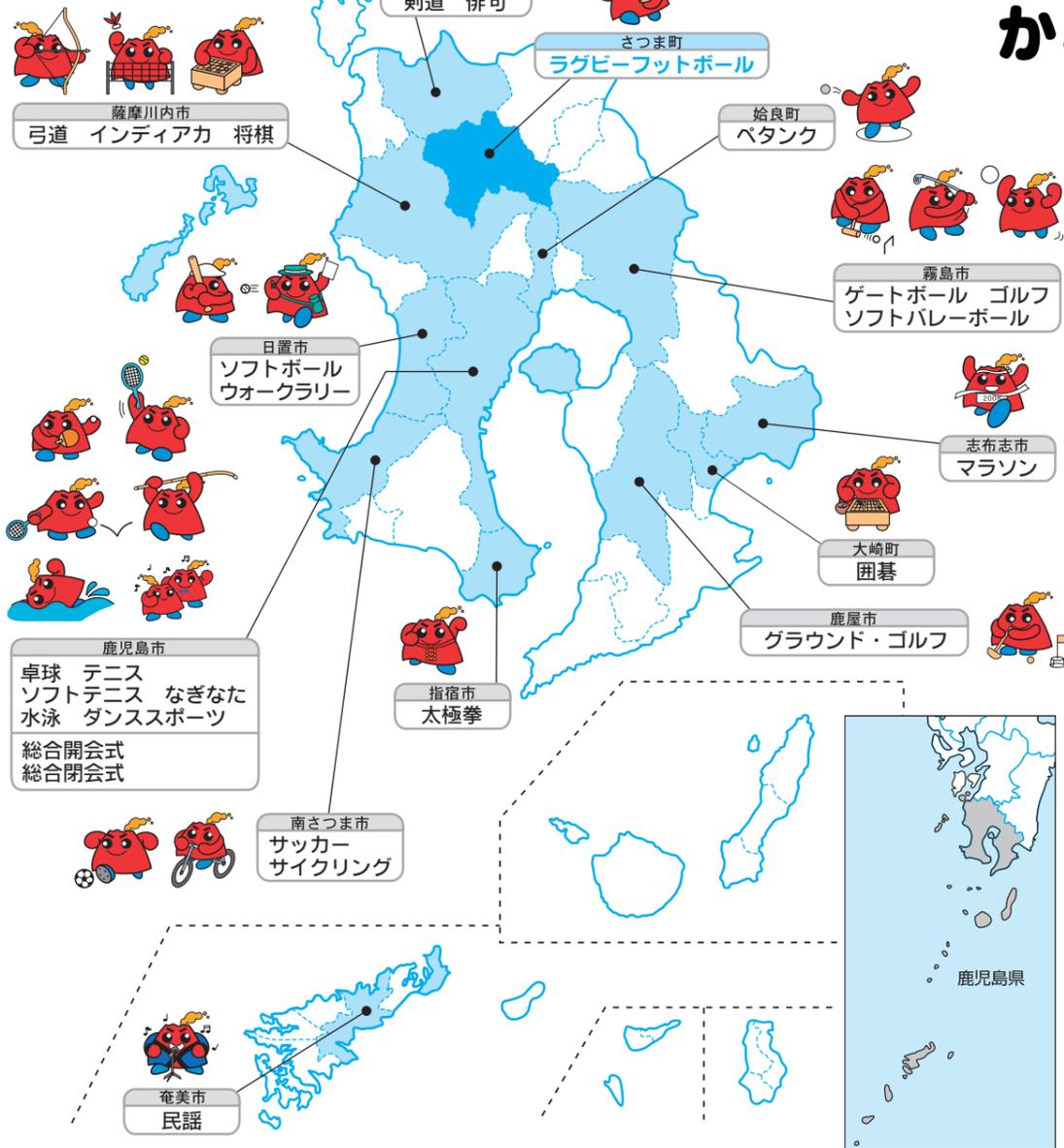
かごしまで **元気・ふれ合い・ゆめ噴火**

平成20年10月25日(土)~28日(火)

参加予定人数 延べ約50万人(観客含む)



会場地
25種目 10市 3町



2007茨城大会に参加して



虎居在住
山口純吾さん 65歳

第20回全国健康福祉祭茨城大会に出場する選手団は、11月9日に県庁横広場で181人の結団式があり、大会での健闘を誓いました。開会式は、11月10日に笠松運動公園競技場で常陸宮ご夫妻をお迎えして、約1万4千人の参加のもと、あいにくの冷たい雨の中でしたが、盛大に開催されました。その後、各競技ごとに別れて目的地へと出発しました。水泳交流大会は、11日と12日の2日間、古河市広域中央運動公園温水プールで開催され、私は2種目に出場しました。結果は6位入賞と満足しています。また、同級生や後輩の人達が応援に駆け付け、キバレの応援額まで作って頂き大変心強く感じました。特に、私が中学生の時の体育教員であった海老原先生が千葉県から応援に来てくださいました。50年ぶりの再会で皆さんとの話がはずみ、時間が足りなかったのが残念でしたけれど、心に残る水泳交流大会となりました。今年も鹿児島県の開催地で、スローガンは「かごしまで 元気・ふれ合い・ゆめ噴火」です。今年もまた、多くの方と交流を深めたいと思います。



応援に駆け付けた同級生や後輩達と記念撮影

ねんりんピックって何?

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」は、高齢者の健康づくりや生きがいづくりの高揚、社会参加の促進を目的とした全国規模の祭典です。60歳以上の高齢者を中心とするゲートボールや卓球、テニスなどのスポーツ競技、美術展や音楽文化祭などの文化イベント、健康福祉機器展、ふれあい広場など、あらゆる世代の人たちが参加し、楽しめます。厚生省創立50周年を記念して昭和63年にスタートし、毎年開催されています。

さつま町は 地元オリジナル焼酎で協賛

ねんりんピック鹿児島二〇〇八さつま町実行委員会では、本年10月26日・27日に実施するラグビーフットボール交流大会のPRや大会の運営資金を確保するため、販売期間限定の「ライベートブランド焼酎」を作製しました。

これは、町内の焼酎醸造元三社(軸屋酒造・植園酒造・小牧醸造)の協力を得ながら作製したもので、南九州酒販(株)を通じ一升瓶と五合瓶を本年10月末まで販売します。製品は三社の主流商品で、町内の各酒店で購入することができます。価格は、一升瓶希望小売価格一、九五〇円・五合瓶同一、〇五〇円で、このうちの一部が協賛金としてさつま町実行委員会に入ってくる仕組みになっており、地元産品ビジネスと大会成功に向けた取り組みとの協働作業という、はじめての試みです。

地元の焼酎で「たれやめ」をしながら、誰でも大会の協賛及び応援をすることができますので、飲み過ぎに注意しながら、たくさん飲んでいただきたいと思えます。

